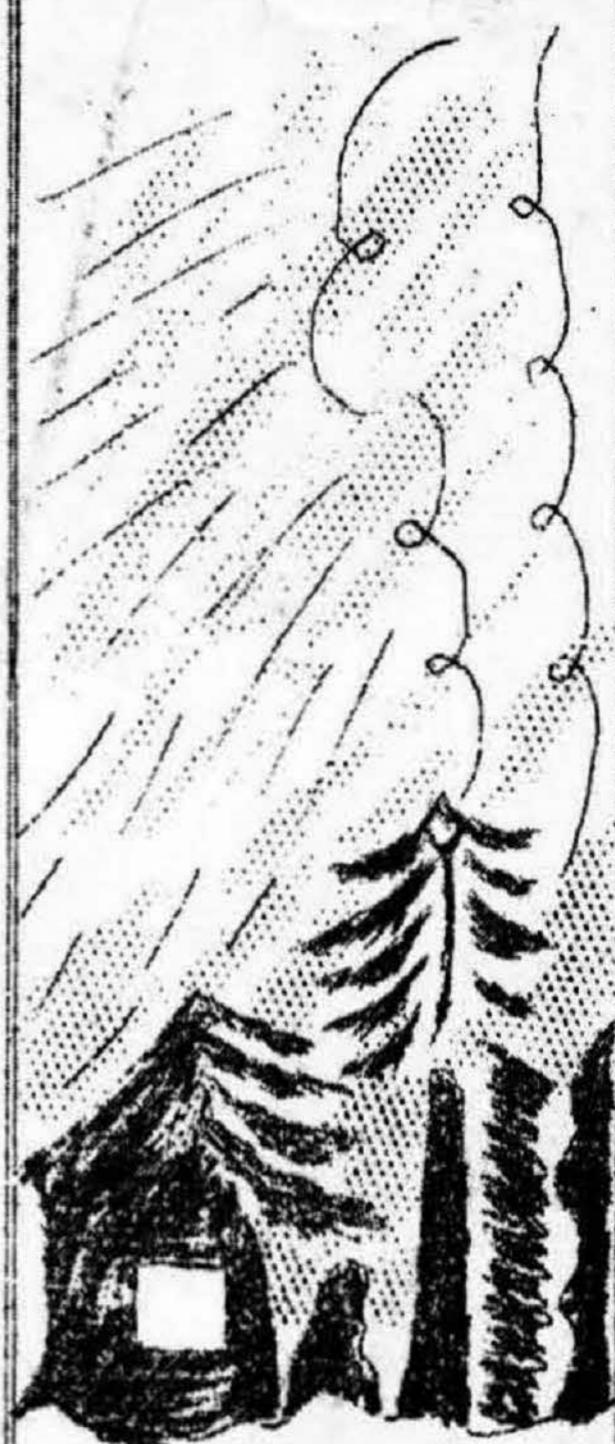


九日に神戸へ来たんだからもう大分となる。いい加減に落着いて悪くない時分だと思ふが怎うもピンと来ない。バスでも電車でも何処を通つてゐるのか良くな解らないから一々確めてから乗る仕事は狭い、直ぐ覚えて了ふだろうと思ふ。

会社の方は頭がいいから事務なんか直ぐ覚えてしまふ、その代りサボる要領も呑み込む事が早い。そろそろ地金が出て来さうだ。神戸支社には団長といふのが七人居る、其いつらが又ヒ、八人の部下（実際の外務員）を持つて活動してゐる訳だ。今月は日添川新開地の喜久屋で打合せ會といふのをやつた。締切り迄に何万円の契約を持つて来るか、そつとんの準備、形勢、計画等を聞いて置く訳だが皆相當の顔を云つてゐる。然しこれ蓋を開けるとそ

金報



号五第年四第

昭和八年七月二十五日発行

通卷第二十九号

の半分は愚か三分の一も出来やしないのだ。全く狐や近ちやんの寄り集り見たいなものだ。保険屋程手のつけられないものはないと思ふ。

猫が一番先に庵の家に遣つて来て呉れた。例によつて麻雀をやつて先生泊つて帰れる。

彼氏痔が出て暫くグラ／＼してゐた相だが近頃は元気になつたらしい。彼元来非常に筆無性で東京に居ると彼の様子はさつぱり解らないが兎に角生きてゐるから安心して貰ひ度い。

次にドンちゃんが月曜（あるデパートの休日）に会社に来たので一緒に家に帰へり早速裏の高取山（約三三〇メートル）に登る。自分も頂上まで行つたのは初めてだつたが家から四十分で相當な高い所へ行ける事は神戸の特色であろう。ドンちゃん勤務時間が長いので三と零してゐた。ても俺達から見れば月曜が休みだといふ事は羨しいと思ふ。要するに彼氏も元氣である。昨日は前からの約束でドンちゃん夫妻全徹ちゃん、九郎ちゃん夫妻全聰ちゃんと大人が一ぺんに押しかけて来た、家には娘と子供二人が居る。大人が大人の子供が四人だ。トンちゃんの所の撤坊（四才）と来たら関西弁でよくしゃべる。又よく悪戯をする。水盤の中

に泳いでゐた金魚が二匹干乾しになつて了つた。此の頃はオ、チイ自動車へバスの事、嫌や、小チヤイ自動車（円タク）に乗りませう。といふ相だ。全くエライ成長やオマヘンか。

九郎ちやん所の聰坊は満一才や相でまだ歩けません。親父によう似て御み足がとても大きい。例へん。親父によう似て脚が其処までは眼が届かん。泣いた。孰れ調べて置きました。九郎の所でワントンの所も観識りかと思ふが其処までは眼が届かん。大入しくなる。彼は親父としての資格に於て大人に欠くる所がある。抑も彼が親父になるふんて理由に合はないのだから止むを得ぬかも知れない。總勢十人、二台の半タクに分乗して堂々須摩寺へ乗り込む。鳩が居るので子供達はキアア云々に追ひ廻はしてゐる。トン親父はベンチに腰かけて居睡りをはじめ。九郎は姿を消したかと思つてから夢中になつてスケッヂだ。彼の此の頃絵画熱は大したもので懲んな時でも絵具と腰かけを萼へてゐる。二科でも春陽會でも末年辺りは特選を奪んで実際夏向きに出来て居た。空は飽くまで青く、地面は飽くまで黄色で木の葉は緑色に塗つてあつた。

海岸に出る。もう泳いでゐる奴が居る。今日は下見分に来たのだから見た目で直ぐに引返へす。何しろ学校を出る時の三人が今ぢや大小取集めのものも無理はない。之でもう五年も経つたら一体怎うなるんだろう。

此の間大阪へ挨拶に行つての帰途市電に乗つて居たら突然地下鉄工事の鐵矢板が衝突して九死に一生を得た。電車の右部は目茶々々に破壊され、乃公は爲めに新聞によると全治三週間の重傷を負つて大同病院に担ぎ込まれたらしい。御本人は然しへ眉毛と鼻の下に硝子の破片で深さ骨膜下達し得る可能性ある傷をうけたがで今はもう殆んど癒す。少し体裁が悪いので事によつたら髪をつる可能のばすかも知れないから今度上京した時にビックリさせるときの氣の毒なので今から予告して置く事に

長々と色々愚にもつかぬ事を書きならべたけれど足を以て着任挨拶に代へる。尚未月辺りから毎月第三土曜日に関西針葉樹會なるものを聞く事に内定した。いづれその時は寄せ書きでもして又

會報に載せて貰ふ様になるかも知れない。

ハ、六、ニ六夜須摩にて（熊）

英國はグラスゴー、待ち前のしんらつ味にスコット、ジョークで益々磨きをかけられた、吾等の雲ちやんの御親筆。

六月十九日

本日針葉樹會報第四号正に受取りました。コロンボから出した手紙が載つてゐるのを見て赤面しました。どうしてあんな気障な事を書いたか自分でも不思議です、皆様には一層とう見えるでせう。でも一人で夜、甲板に立つて波の音と星の光の中下みると、確かに変な気持になる事は御察し下さいと思ひます。たしかにあの空氣の中には何かあります。山へ行つたらもつと、し

感じか起りませんでした。思はず大笑したおかげで隣のタイピストがビックリして、何故だ、何故だと感心に聞くので説明してやりました。もつとモフ失業仕候節はレ近は可かつたが娘を賣飛ばすレ近は説明する勇氣がありませんでした。此の上、気絶でもされでは大事ですから。中川さんのお外の川の小屋の紀行も一辺孫さんとみました。神樂からの降りをさぞ、お見送られました。熱心さと深く敬意を表します。*High land* も辻村さんの紀行と地図とを見くらべて研究して居ります。仲々よく歩いてみると感心しました。八月にスイスから帰つたら行くつもりです。出来れば *Style* の方逆行つて見たいと思ひます。Brannand から手紙が来て七月は大夫天氣がよろうだと云つて来ました。まづ *Gelhaarner* 行つてあとはその日、その日の天氣とこつちの気分まかせた歩くつもりです（それと一つふところまかせ）。松方三郎氏が九月トロンドンへ来られる由、*Honey Spencer* と Weston さんのところへ手紙があつたので知りました。一

續に Scotland を歩ければいいと思つて居ります。毎日ゲルフをやつて居ります。お天気が定らず、昨日もストーブをたきました。おかげで無事暮して居ります。又七月 Grindelwald から手紙を出します。皆様の御健康と、お元気と、よき酒(?)を持たれる事を祈ります。

六月十九日

Glasgow にて 書

P.S. こゝちの奴は酒が強いので弱ります
Scotch の joke を御紹介： Origin of the
Charleston : A Scotchman in front of
a pay - toilet 「こちらには一片入れない」とやの
あかない便所あり。

六月二十日

今朝出掛けた小川君宛に原稿をポストへ投込ん
で禾たら熊さんの神戸支社副長御榮転の祝賀寄書
が机の上に載つて居りました。大喜びで読みました。
た。

先づ熊さんに心からお祝ひ申上げます。出発前申付かつた書
物せいじ心掛けて居りますが何分にもこちらと
は山の本屋がなく困つて居ります。スキス及びロ
ンドンへ行きましたらさがして送ります。
孫さんへ

今シーズンは遂に六回のスキー行を敢行された
由 小生輩のとても及ばざる熱と元気に深く敬意を
表します。こちらには例の御承知の如く Scotch
の Thrifty をやじつた Joke が次山あります。最
近由來た Simile は flat as Scotchman,
tooth paste tube なんてのがあります。が仲々秀
逸です。孫さんが Glasgow へ来られたら、きっ
と里へ帰られた様に感じられると思ひます。小生
の入った Golf Club & Bar room 等でもハゲ頭
のい、親父が一日中一度針葉樹会の様な凡
そ意味ない事を云つては喜んで居ります、誠に愉
快です。

宇佐美敏ちゃん

御無沙汰失禮、愉快にお暮の事と存じます。熊
さん宛に祝電を打たうかと思ひますが二週間以上
も経つてゐるので、何だか氣の抜けた Champagne
みたいでおかしいし、それよりは Whisky Soda
の方が熊さんもいへだらうと思ひ甚だ残念ながら
一人で税金を上げる事にしました。

ゲロちゃん
御母堂突然御逝去の由、さぞお力落の事と謹ん
でおくやみ申上げます、どうぞ身体に気を付けて
元気になれる様

第 四 年 第 五 号

矢作貢兄
會報第四号の紀行面白く拝見しました。秋川の
漢の新報を思出しました、地図はスヰスから送り
ます。

アンちゃん

電氣屋さんになられた由、金田の同封の手紙によるとだいぶ廻つてゐた由、それにしても筆が仲々しつかりして居るので驚きました。孫さんの一席が聞きたくなりました。

金田兄

昨日手紙受取りました。有難う船の中で一諸だつた北大の井田清先生が不思議にも駄鳥の Pick-name の所有者だつたのでその奇縁にあきれました。もつとも先生のは貴兄のそれの如く余りに

よく姿が似てゐると云ふ方ではなく寧ろその性質

から来てゐるらしいので御安神。

ベビーチayan
山の地図たしかにズヰスから送ります、七月の

末頃に出しますから八月の中頃にはお手に入ると

思ひます。

ペンちゃん

こちらの奴は平氣でしんらつなる悪口を云ふので、こつちでも遂氣兼ねせず云へるので氣が樂で

す。丁度東京で月に一度針葉樹會で持つた空気を常に engine 柏原出来る訳です。たしかに Scotch は joke とかけて天才です。それでめつたと笑ひません、丁度ベンちゃんの様に。

要ちゃん

少しお神酒が入り過ぎた様で、どうもあれは然さん宛の寄書の様に見えます、もつとも僕も然さんこの本の出るのを待つて居ります（一本御寄贈に預る約束があるからでは決してありません）。

近ちゃん

手紙を有難う。サヒ會も横浜へ進出の由羨しく存居候幸に小生無事暮して居ります、又御便り願上げます。

森竹さん

お変りなく結構です。West Indies Cricket
terと間違へられてサインを頼まれたりアルジエリヤから来たのかと聞かれたり色々異国気分を味つて居ります。

増山兄

此の間はお手紙有難う、ロンドンで藤本先生にお遇ひしました。相変わらず Derby へ行つて Kinross-
cial times を読みかけつて居られた等、いかに
も先生らしく思ひました。

小川兄
今朝送つた分と一諸に載せていたゞければい、
と思ひます、色々御面倒な事と存じます。遠くに
居ると特に會報の有難味がとてもよく分ります。

お変なく結構です。トンちゃん、高木さん、お
家の財界観測毎月すっかり読みます。此の頃毎日
ゴルフをやつて居ります。帰りましたら御相手が
出来ると樂みにして居ります。ドンちゃん、さび
しいでせう、何か毎日やる運動を見付けるとい
と思ひます。九郎ちゃん今年の夏はWesternも
Unter Lakenに居られるので時々遇へるのを喜
んで居ります。先日田中薰さんから御手紙を戴き
ました。赤城さん、お変りない事と存じます、大
阪は暑い事でせう、こちらは今でも曇つてゐる時
はストーグをたきます。冬の事が思ひやられま
す。又、是非寄書をお願します。樂みにして待つて
居ります。此の間New Yorkからの松方三郎氏か
らの手紙に、横、松方、浦松時代のスヰス山登り
のMaccoは、よき山、よき友、よき酒しだつたそ

私の商売も所謂「夏相場」とかで至つて閑散、面白い動きもなささうです。針葉樹會々報の原稿も「夏枯れ」が未たか一向に集りませんでした。神ヤの熊さんから一部集まつただけ。此れでは会報も寂し過ぎるので困つて居ましたら突然英國の磯野君から原稿が未ましたので又で体裁を付ける事にしました。皆様、今後は端書一枚でも結構ですがから是非御消息なり、御寄稿なり御願ひ致します。特に毎月の例會に出席出来ない地方在住の方々にお願ひ致します。

尚磯野君よりグリンドルワルドから出した四月三十日付の手紙が浦松さんから手塚兄の手を経て私の所に廻つて来ました。が間に合ひませんでした。熊さん御主唱の「関西欄」の設置、異議ありませんが、関西の方々が挙つて御寄稿下さる様にならなければ意味を成さないと思ひます。一つ熊さんのお口説きで何とかして下さい。

夏季中御旅行先からの御便り等は田谷區仲町三十九、冷木英准又は日本橋区兜町三、山一正券

（小川）
夏季中御旅行先からの御便り等は四谷區仲町三
十九、鈴木英穂又は日本橋区兜町三、山一証券
會社内小川竹夫宛に頬ひます。